- ・災害時の応急対策活動拠点
- (1) 県及び市町災害対策本部が設置される建物等

				建築物		構造耐力上主要な部			
No	建築物の名称	D名称	建築物の位置	の用途		分の地震に対する安全性の評価の結果	内容	実施時期	備考
1		庁舎棟部分	— 一鹿島市大字納富分2643-1		附表(2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンク リート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断 法」(1990 年版)	I s /Iso=0.46 CT · SD=0.36	検討中		U=1.25 Iso=0.75
	鹿島市庁舎本館	市民ブラザ東側部分			同上	Is ∕ Iso=2.65 CT · SD=0.67			U=1.25 Iso=0.75
		食堂棟部分			同上	Is∕Iso=0.93 CT · SD=0.71			U=1.25 Iso=0.75
		市民プラザ西側部分			同上	Is/Iso=2.21 CT · SD=0.56			U=1.25 Iso=0.75

- ・災害時の応急対策活動拠点
- (1) 県及び市町災害対策本部が設置される建物等

	74.00			建築物		構造耐力上主要な部			
No	建築物の	D名称 	建築物の位置	の用途	耐震診断の方法の名称	分の地震に対する安 全性の評価の結果	内容	実施時期	備考
2	嬉野市役所嬉野庁舎	地下1階~地上3階部分			附表 (3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンク リート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断 法」(2001 年版)	Is/Iso=0.2 CTU·SD=0.12	建替え	令和6年12月 ~ 令和8年6月	Z=0.8 U=1.25 G=1.0
	第1庁舎	塔屋部分			同上	Is/Iso=1.03 CTU · SD=0.29	建替え	令和6年12月 ~ 令和8年6月	Z=0.8 U=1.25 G=1.0
3	第2庁舎	1階~3階部分	-嬉野市嬉野町大字下宿乙1185番地	庁舎	附表 (3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンク リート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断 法」(2001 年版)	Is/Iso=0.91 CTU · SD=0.31	建替え	令和6年12月 ~ 令和8年6月	Z=0.8 U=1.25 G=1.0
		塔屋部分	/居野印磨野叫八子『相 乙 1103番池		同上	Is/Iso=3.96 CTU · SD=0.93			Z=0.8 U=1.25 G=1.0
4	嬉野市中央公民館	1階~3階部分	嬉野市塩田町大字馬場下甲		附表 (3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンク リート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断 法」 (2001 年版)	Is/Iso=0.66 CTU · SD=0.24	検討中		Z=0.8 U=1.25 G=1.0
		塔屋部分	1967番地1		同上	Is/Iso=3.48 CTU · SD=2.12			Z=0.8 U=1.25 G=1.0

- ・災害時の応急対策活動拠点
- (2) 佐賀県地域防災計画における物資集積拠点

N	No.		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部	耐震改修等の予定		
		建築物の名称				分の地震に対する安 全性の評価の結果	内容	実施時期	備考
	1	佐賀競馬場 スタンド棟	鳥栖市江島町字西谷3256-228	観覧場	附表 (3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンク リート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断 法」 (2001 年版)	Is/Iso=1.00 CTU · SD=0.41	重	付震改修済	Z=1.0 U=1.0 G=1.0

・市町地域防災計画における指定避難所のうち、耐震改修促進法第15条第2項に該当する建物

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部	耐震改修等の予定		
						分の地震に対する安全性の評価の結果	内容	実施時期	備考
1	北方小学校 教室棟(中央部分)		武雄市北方町大字志久1389	小学校	附表 (3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンク リート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断 法」 (2001 年版)	Is/Iso=1.04 CTU·SD=0.50	ī	耐震改修済	Z=1.0 U=1.0 G=1.0 Iso=0.7
2	大町町公民館	1階~3階部分	—杵島郡大町町大字福母2481番地	集会場	附表 (3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンク リート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断 法」(2001 年版)	Is/Iso=1.06 CTU · SD=0.30			Z=1.0 U=1.0 G=1.0
		塔屋部分			附表 (7) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso=1.36			
	有田町生涯学習 センター 北館 ※北館については防災拠	1 階~4階部分	西松浦郡有田町本町丙1002番地2	事務所	附表 (3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンク リート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断 法」 (2001 年版)	Is/Iso=0.43 CTU · SD=0.27	検討中		Z=1.0 U=1.0 G=1.0
3	点施設から除外済 ※南館については耐害性	塔屋部分			附表 (7) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンク リート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断 法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保し ていることを確認する方法	Is/Iso=2.03			